

アグアスだより

2015年6月号

社会性の育成

「持つべきものは友」というように、友人の存在は人間にとってかけがえのない財産といえます。調査によれば、日本人成人の友だちの平均人数は14.5人。5年前より4人増えています。ただし、その一方で、「悩み事を相談できる友人」は変わっていません。つまり、心から信頼できる友人の数は、ほぼ横ばいということでしょう。最近では、インターネットを通じて知らない人ともコミュニケーションがとれる“SNS”が浸透しつつあるので、そこで知り合ったネット限定の友人が増えているのかもしれませんが。

最近の大学生には、ある目的のときだけつき合ってメリットを享受する「メリ友」も広がっているようです。たとえば、テストのときだけつきあう「テスト友」、食事のときだけつき合う「食友」、趣味のときだけ会う「趣味友」、ネットだけで話す「ネット友」などです。若い人たちの間で「友だち」の意味が変化しているのかも知れません。

大学生はともかく、小中学生で友だち関係が変化してしまっただけでは困ります。子どもは本来、友だち同士で関わり合うことを通して社会性を育んでいくからです。ですが、最近、本校の子どもたちを見ていて気になる点があります。子どもたちのつき合う友人の範囲が、学級内に限定されていることです。そうした関係は、学級の家庭的な雰囲気づくりにはよいのですが、友だち関係の広がりという点では、どうしてももどかしさを感じます。

とはいっても、ひと学年が10～20名の本

校では、そうした環境づくりは望めません。そこで考えたのが、異学年交流「たてわり活動」の導入です。同じ学年の友人関係で広がりが望めないなら、異なる学年で多様な人間関係をつくればよい、という発想です。考えてみれば、私が子どもの頃は、いろいろな世代の子どもたちが徒党を組んで遊んだものです。『三丁目の夕日』という映画があります。そこには、赤トンボを追って、日がな一日、野原を駆け回る多様な子ども集団が描かれています。興味深く参考になります。

さて、この「たてわり活動」は、毎週金曜日のお弁当の時間から始まります。異なる学年でお弁当を食べ、その後、グループごとの「たてわり遊び」が展開されます。校庭では“くりオニ”“こおりオニ”“ケードロ”“缶蹴り”が、体育館では“ボールオニ”などの遊びが繰り広げられます。先生も加わっての集団遊びです。子どもたちから「先生、オニをお願いします」と頼まれ、「エーッ!？」というような場面も見られます。全校児童生徒が遊びに参加するので、そのときだけは校庭や体育館はいっぱいになります。ときには、遊びが重なっていて、遊んでいる本人でさえ、自分の遊びがわからなくなるほどです。「たてわり遊び」が終わって、低学年の子たちが、中学生のお兄さんやお姉さんにまわりついている光景を目にします。そんなとき、さきの『三丁目の夕日』の場面が浮かんで来て、自然と目頭が熱くなります。

少し前に流行った女子の遊びに「コチョコチョ攻撃」があります。小学生が、中学生の後ろからこっそり忍び寄って、脇をくすぐ

て素早く逃げるたわいのないイタズラです。ふつうの女子中学生なら烈火のごとく怒るでしょうが、仕掛けてくるのが小学生です。みなキャーキャーいいながら逃げ回るしかありません。このようなところに「たてわり活動」の成果を見たような思いがして、何とも嬉しい気持ちになります。

(校長 大越邦生)

家族で見直そう「正しい歯のみがき方」

学校では、4月から昼食後の歯みがきについて「時間をかけて、座って、ていねいに磨く」と指導していますが、お子さんのお家での歯みがきの様子はいかがでしょうか。

正しい歯みがきのポイント

「ライオンHPより」

歯垢(プラーク)をしっかりと取り除くこと!

歯垢は生きた細菌のかたまりで、むし歯・歯周病などの原因となります。乳白色で歯と同じような色をしており、舌で触るとザラザラした感触があれば、それは歯垢です。歯垢は、水に溶けにくく粘着性があるため歯の表面に付着し、うがいでは取り除くことができません。歯磨きの目的は、この歯垢(プラーク)を取り除いてむし歯や歯周病などにならないようにすることです。歯みがき後に、歯のヌメヌメ感があるかどうかチェックポイントです。特に寝ている間は、細菌が増殖しやすいので、寝る前の歯みがきは念入りをする必要があります。

<歯垢が残りやすい場所>



6月の保健指導は、「歯みがき」をテーマに行います。全校朝会でのブラッシング指導や、「一週間歯磨きチェック」などの取組を行う予定です。

<正しい歯みがき チェックポイント>

□毛先を歯の面や歯と歯の間、歯と歯ぐきの境目に当てている。

□毛先が広がらない程度の軽い力で動かしている。

□5-10mmの幅で、小刻みに動かし、1~2本ずつ磨いている。

□1日3回、特に寝る前は時間をかけてていねいに磨いている。

以上のチェックポイントを参考に、家族で「正しい歯みがき」の仕方について見直す期間としてほしいと思います。なお、5月に行った歯科検診の結果は6月中旬にお知らせする予定です。(教諭 小澤 邦夫)

6月行事予定

| | | |
|---------|--------------------------|---------|
| 6月1日(月) | 豚井の日、委員会 教育相談週間(中学部) | 6月5日まで |
| 4日(木) | 宿泊学習(小学部5・6年) | 6月5日まで |
| 6日(土) | 英検(1次) | |
| 8日(月) | 教育相談週間 (小学部5・6年) | 6月12日まで |
| 11日(木) | スクールキャンプ (小1~4年) | 6月12日まで |
| 15日(月) | 教育相談週間 (小学部1~4年) | 6月19日まで |
| 19日(金) | 期末テスト(中学部) | 6月22日まで |
| 22日(月) | カレーの日・読み聞かせ | |
| 26日(金) | Q-U検査(3校時) 小学部・中学部全学年 | |
| 6月中旬 | 転入説明会(6月転入者) | |